

一般社団法人 (NBCI) ナノテクノロジービジネス推進協議会

会長・副会長

会長	田中 公章	日本ゼオン株式会社 代表取締役社長
副会長	和田 哲夫	昭和電工株式会社 執行役員 融合製品開発研究所長
副会長	菊地 保貴	凸版印刷株式会社 執行役員 事業開発本部 総合研究所長 兼 技術戦略室部長
副会長	中村 祐一	日本電気株式会社 研究・開発ユニット主席技術主幹 兼 東京大学ナノエレクトロニクス研究機構客員教授
副会長	田澤 豊彦	日本電子株式会社 取締役兼専務執行役員
副会長	渡邊 善之	三菱商事株式会社 総合素材グループCEOオフィス事業構想デジタル戦略ユニットマネージャー 兼 産業素材DXタスクフォースリーダー (本部長)
副会長	古島 正	株式会社リコー アドバイザー 先端技術研究所担当 プロフェッショナルサービス部 知的財産センター担当 (会社名称50音順)

アドバイザーボード

■ 総合	石村 和彦	国立研究開発法人 産業技術総合研究所 理事長
	橋本 和仁	国立研究開発法人 物質・材料研究機構 理事長
	濱口 道成	国立研究開発法人 科学技術振興機構 理事長
	川合 知二	国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 技術戦略研究センター フェロー 大阪大学 産業科学研究所 招へい教授
■ 材料・デバイス	飯島 澄男	名城大学 終身教授
	平尾 一之	京都大学 名誉教授
■ 超精密製造・加工	江刺 正喜	東北大学 マイクロシステム融合研究開発センター シニアリサーチフェロー
	新野 俊樹	東京大学 教授
■ バイオメテックス	下村 政嗣	公立千歳科学技術大学 教授
■ 国際標準化	小野 晃	国立研究開発法人 産業技術総合研究所 特別顧問
■ 安全性評価	広瀬 明彦	国立医薬品食品衛生研究所 安全性予測評価部 部長

会員

会員数138社 (2022年1月現在)

幹部会員 (35社 : 50音順)

イノベーション・エンジン(株) / AGC(株) / 花王(株) / (株) GSIクレオス / (株) JTBコミュニケーションデザイン / (株) 鳥津製作所 / 昭和電工(株) / 住友大阪セメント(株) / 住友電気工業(株) / セイコーホールディングス(株) / 大日本印刷(株) / DIC(株) / (株) アンソー / 東レ(株) / 凸版印刷(株) / (株) 日本触媒 / 日本ゼオン(株) / 日本電気(株) / 日本電子(株) / ビジョン開発(株) / (株) 日立製作所 / (株) 日立ハイテク / (株) フジクラ / 富士通(株) / 古河電気工業(株) / (株) 堀場製作所 / みずほリサーチ&テクノロジーズ(株) / 三井化学(株) / 三菱ケミカル(株) / 三菱商事(株) / 三菱電機(株) / 三菱マテリアル(株) / 横河電機(株) / (株) ラプラス / (株) リコー

一般会員 (76社 : 50音順)

I-PEX(株) / 旭化成(株) / (株) ADEKA / イデア・インターナショナル(株) / 内山工業(株) / AGCセラミックス(株) / Aniwo(株) / (株) NSC / (株) 荏原製作所 / MCCアドバンスドモーターズ(株) / 大阪ガスケミカル(株) / (株) 大阪ソーダ / 大阪大学 産業科学研究所 / 大阪大学ナノサイエンスデザイン教育研究センター / 関東電化工業(株) / キヤノン(株) / 京都リサーチパーク(株) / 楠本化成(株) / 栗田工業(株) / (株) 栗本鐵工所 / (株) 国際総合知財ホールディングス / コニカミolta(株) / 三洋貿易(株) / JFEテクニサーチ(株) / ジカンテクノ(株) / (株) 資生堂 / 清水建設(株) / (株) シンクロン / 杉田電線(株) / スピードファム(株) / スペクトリス(株) / マルバーン・パナリテカル事業部 / (株) 住友化学 / (株) 住友化学 / 先端素材高速開発技術研究組合 / 双日(株) / 大日精化工業(株) / 大陽日酸(株) / 太陽誘電(株) / タキロンシーアイ(株) / テイカ(株) / TPR(株) / 東京エレクトロン(株) / (株) 東京精密 / 東京大学大学院新領域創成科学研究科 / 東京ダイレック(株) / 東邦化成(株) / 東洋炭素(株) / (株) 東レリサーチセンター / (株) ナノ / 日欧産業協力センター / 日産化学(株) / ニッタ(株) / 日鉄ケミカル&マテリアル(株) / 日本化学工業(株) / 日本化薬(株) / 野村證券(株) / (株) バイオネット研究所 / 浜松カーボニクス(株) / 浜松ナノテクノロジー(株) / PwCコンサルティング合同会社 / ビタミンC60バイオリサーチ(株) / (株) 美粒 / 富士フイルム(株) / 扶桑化学工業(株) / 古河機械金属(株) / フロンティアカーボン(株) / 本荘ケミカル(株) / 三菱鉛筆(株) / (株) 三菱ケミカルリサーチ / (株) 名城ナノカーボン / (株) 矢野経済研究所 / ヤマト運輸(株) / (株) UBE科学分析センター / ユニバーサル マテリアルズ インキューバー(株) / (株) リガク / リソテックジャパン(株)

交通のご案内

一般社団法人
ナノテクノロジービジネス推進協議会 (NBCI)
所在地: 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-8-11



東京YWCA会館3階
TEL: 03-3518-9811 (代)
FAX: 03-5280-5710
Mail: info08@nbc.jp
<http://www.nbc.jp/>



新領域発掘のための
産官学連携強化

SDGs・オープンイノベーション・
パーソナルネットワーク

ビジネス拡大に向けた
共通課題の解決推進

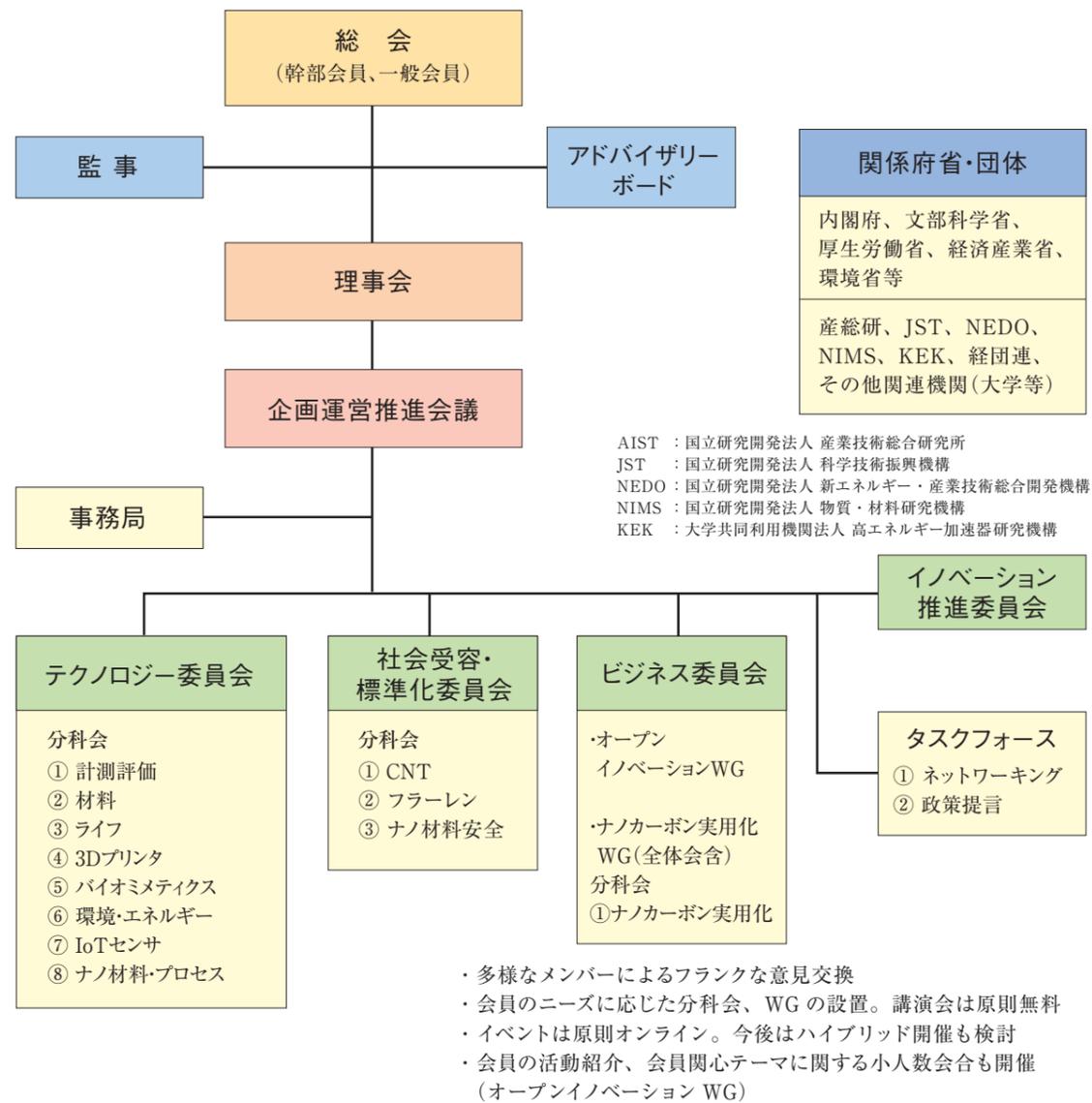
府省政策との
連携強化

本法人の目的

本法人は、ナノテクノロジーに関する技術シーズと市場におけるニーズのマッチングを促進することにより、新たな産業の創生を図り、もって我が国のナノテクノロジーの発展に寄与するとともに、豊かな国民生活の実現に資することを目的とする。

(設立：2003年10月、2008年12月から一般社団法人)

体制図



会員区分

詳細は個別にお問合せください

会員区分	正会員(日本法人)		賛助会員
	幹部	一般	
会費	500,000円	100,000円	10,000円

- ・幹部会員は分科会に自由にメンバー登録可
- ・一般会員は3分科会・名まで登録可
- ・賛助会員には、NBCI活動紹介、政府・他団体からの周知依頼情報等を提供

活動方針

「ナノテクノロジー」は、ここ20年来の分析技術、製造・加工技術の進展により、製造業において日常的に利用する技術になるとともに、現在急速に進展しているAI、バイオ、量子、材料分野におけるイノベーションを推進していくための基盤技術となっています。

NBCIは、この「ナノテクノロジー」をキーワードとして集まった企業等により構成される多様性の高いネットワーク組織であるという特徴を活かし、会員企業のメンバーが、会員企業間及び府省・独法・大学との連携により、SDGsを始めとする社会課題の解決に貢献する活動を展開することを支援します。

本目的のために、各委員会及びその傘下の分科会等において、最新の技術情報の交換、企業家・研究者と投資家との情報共有、研究者・技術者間の人的交流、研究開発戦略の政府への提言、ベンチャー支援、標準化、普及啓発に関わることを企画します。

主な活動

テクノロジー委員会

ナノテクノロジーの実用化促進の観点から選定した対象技術分野毎に分科会を設置(現在8分科会)しています。分科会及び主催する講演会の開催を通して、会員企業・独法・大学のメンバー間での技術・製品・市場に関する情報共有、意見交換を図るとともに、関連データベースの整備・公開等を行っています。

この分科会活動を通して、会員企業間の連携の基礎となる、参加メンバー同士の企業・業種を超えての幅広いパーソナルネットワーク作りを支援しています。

社会受容・標準化委員会

ナノ材料及びその使用製品の利用促進のため、関係府省及び研究機関等と協力して、ナノ材料等に関する基本的知識、安全性情報、取扱管理指針などの整備・共有を図るとともに、規制等に対してナノ材料業界としての立場からの提言を行っています。国際市場・流通環境整備の観点から、ISO/TC229やOECD/WPMN等における標準化活動にも参画しています。

ビジネス委員会

オープンイノベーションWGが新たに設置され2WG体制で活動しています。

オープンイノベーションWGにおいては、多様性の高いNBCI会員企業のメンバーが会員企業間及び政府・独法・大学等との連携・オープンイノベーションを実施しやすい環境を整備し、社会課題に繋がる新ビジネスの創出を促進しています。

ナノカーボン実用化WGにおいては、講演会、技術紹介イベントの実施、業界マップ整備に加え、ナノテク展におけるナノカーボンオープンソリューションフェアの開催等を通して、ビジネス化を推進しています。

イノベーション推進委員会

政府・独法等のキーマンによる講演会の開催等を通して、会員企業のメンバーの社会課題・政策課題に対する感度の向上を図るとともに、政府の事業・制度に関する情報提供を行い、会員企業によるその活用を支援しています。

タスクフォース

(ネットワーキング)

・ナノテク分野のビジネスネットワーク構築・維持のため、ナノテク展に出展するとともに、ナノカーボンオープンソリューションフェア、国際ナノテク団体会議を開催しています。

(政策提言)

・委員会活動やナノテクノロジー関連の調査から得られる知見をベースに政策提言を行います。